

18年3月期業績総括 及び 19年3月期事業戦略

SCSK株式会社
代表取締役 社長執行役員
谷原 徹

2018年4月27日

目指す姿

お客様の声を真摯に聴く

知恵を絞り、解決策を導く

お客様の事業拡大に貢献する

真の付加価値を提供する

当社のグループ総合力を発揮

Ⅱ. 18年3月期 通期業績説明

(単位：億円)

	17年3月期	18年3月期	増減額	増減率
売上高	3,293	3,366	+73	+2.2%
営業利益	337	346	+8	+2.6%
経常利益	361	362	+1	+0.5%
当期純利益	284	324	+40	+14.2%

Ⅲ. 19年3月期 通期業績予想



(単位：億円)

	18年3月期	19年3月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	3,366	3,450	+83	+2.5%
営業利益	346	370	+23	+6.9%
経常利益	362	375	+12	+3.3%
当期純利益	324	250	△74	△23.1%

**事業構造の転換（脱労働集約型ビジネス）・
ダイナミックな成長戦略を実行し、高収益成長を目指す**

基本戦略

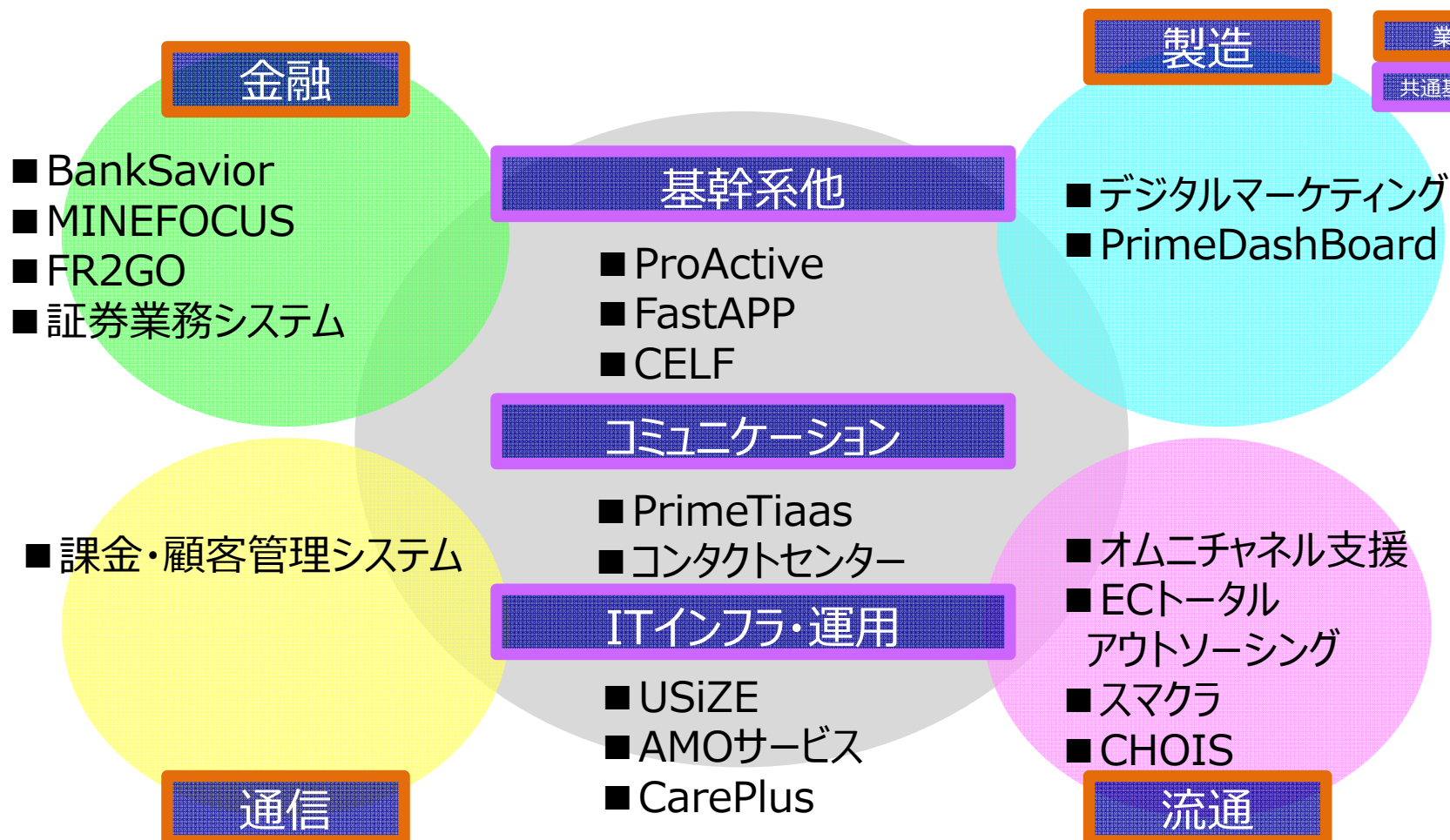
1. サービス提供型ビジネス
へのシフト
2. 時代の変化を捉えた
戦略的事業の推進
3. グローバル展開
第2ステージ

経営基盤強化

- ① 業務品質の追求
- ② 事業収益力の強化
- ③ 業務効率の向上
- ④ 働きやすい
職場環境の醸成・健康経営
- ⑤ 人材育成

V. サービス提供型ビジネスについて

17年3月期 640億円 → 18年3月期 705億円 (+10%)



VI. 車載システム事業について

SCSKの車載システム事業

- ① アプリ受託開発事業
- ② 自社ソフトウェア開発・販売事業
 - ・ECU基盤ソフトウェア(QINeS-BSW)及び関連サービスを自社開発
 - ・顧客には、QINeS関連製品と、付随するSI（導入支援、アプリ開発）を提供



複雑化・大規模化する車載ソフトウェアを、品質を担保しながら生産性高く開発

日本の自動車業界のグローバル競争力強化に貢献

夢ある未来を、共に創る

お客様からの信頼を基に、共に新たな価値を創造し、
夢ある未来を拓きます。

< 免責事項 >

- 本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。